

学びナビ ～自学自習のすすめ～

※「学ぶ」と「習う」の違いは何？

答えは裏に

伸びる生徒の10の法則

- 1 「なぜ？」「面白い！」と思ったときが始まり
- 2 とことん調べて、とことん考え抜く
- 3 書くことで
頭の中がすっきり
- 4 人と話し合うことで
道が開ける
- 5 授業が肝心！！
- 6 家庭学習・・・力はここで養われる
- 7 一步一步 地道に
- 8 目標と計画が カギになる
- 9 本・新聞は学びの宝庫
- 10 学習を生活リズムの中に組み込め！

自分で考えるのは
カッコイイ！
自分で判断するのも
カッコイイ！
自分から発信するのは
もっとカッコイイ！！



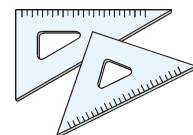
ひとつ上いく家庭学習

◆ **復習** でガッチリ自分のものに
脳は、忘れるようにできている

(20分後に42%, 1時間後には56%, 1日で74%も忘れちゃう！)

※エビングハウスの忘却曲線より

時間が過ぎて忘れかけている「今日の授業」を自分のものにしよう



◆ 予習で授業の内容をぐんぐん吸い込もう

まっさらなタオルよりも、一度洗ったタオルの方が水をよく吸うように、予習をすることで授業の内容がぐ〜んと頭にはいる

◆ 家庭学習のポイント

- ① 「やらなきゃ落ち着かない」と思えばしめたもの（まずは習慣に）
 - ・ 決まった時間に、決まった場所で
 - ・ テレビや音楽を消そう。「ながら勉強」はマイナス
 - ・ 身の回りを整理して必要な物をそろえよう

- ② 限られた時間をどう使う？（学習計画）
 - ・ 「何を、どういう順番で、どれだけする」を決めてから始めよう
 - ・ まずは、宿題！
 - ・ 次に、自主勉強

- ③ 自主勉ノート， どうせやるなら自分らしく
 - ・ 授業で習ったことをまとめなおす（要点整理）
 - ・ 単語や漢字を覚えるために書く・書く・書く・書く・・・・・・・・
 - ・ 教科で分ける
 - ・ 間違った問題だけ選んでもう一度やってみる などなど

- ④ （でも）自主勉ノートだけが自主勉強ではない！！
 - ・ 次に習うところの教科書に目を通す
 - ・ 教科書の本文を音読する
 - ・ 授業で習うより先にワークブックをする
 - ・ 暗唱をする（英語や古文など）
 - ・ 単語帳や自作の要点集を作る
 - ・ 辞書や資料集，WEBで調べる などなど

- ⑤ 「正しい答え合わせ」を知ろう
 - ・ ○や×をつけるだけ，正解を書き写すだけは答え合わせではない
 - ・ 間違ったら，なぜそうなるのかを考えよう
 - ・ もう一度解いてみて，すらすら解けたらOK
 - ・ 「本当に分かった」までが勉強

- ⑥ 自分にあった学習の仕方をみつけよう
 - ・ 書いて覚える
 - ・ とにかく問題を多く解く
 - ・ とことん調べる
 - ・ 読みながら線を引く などなど



◆ 自分の脳は自分で育てる

脳は、使えば使うほど成長する
すぐ止めない，毎日取り組むことで脳は鍛えられる
「根気がある」も実力のうち